

令和5年度 児童生徒の生徒指導上の諸課題に関する状況について〈概要〉

(文部科学省「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」より)

※括弧内は令和4年度の数値

1. いじめについて

(1) いじめの認知件数

	神戸市の 認知件数 (件)	1,000人あたりの認知件数 (件)		
		神戸市	全国	兵庫県
小学校	9,060(6,900)	127.7(95.3)	97.4(89.8)	99.4(83.8)
中学校	2,011(1,708)	59.2(50.3)	40.7(36.5)	49.3(42.8)
高等学校	30(40)	5.2(7.1)	7.3(6.1)	4.4(4.4)
特別支援学校	28(76)	22.4(64.2)	21.9(20.5)	22.9(30.5)
合計	11,129(8,724)	99.5(77.1)	65.3(59.9)	67.6(57.6)

(2) 「重大事態」の発生件数

	神戸市				全国				兵庫県			
	発生件数			1000人 あたりの 発生件数	発生件数			1000人 あたりの 発生件数	発生件数			1000人 あたりの 発生件数
	第1号	第2号			第1号	第2号			第1号	第2号		
小学校	36	20	21	0.51	548	238	391	0.09	69	27	48	0.26
中学校	36	20	18	1.06	491	245	320	0.15	60	32	33	0.46
高等学校	3	2	1	0.52	259	162	148	0.09	5	3	3	0.05
特別支援学校	0	0	0	0.00	8	3	5	0.05	0	0	0	0.00
全体	75	42	40	0.67	1306	648	864	0.10	134	62	84	0.27

※第1号は、「いじめにより当該学校に在籍する児童等の生命、心身又は財産に重大な被害が生じた疑いがあると認めるとき」

第2号は、「いじめにより当該学校に在籍する児童等が相当の期間学校を欠席することを余儀なくされている疑いがあると認めるとき」

※事案によっては、第1号、第2号両方に該当する場合がある。

(3) いじめの解消状況

項目	神戸市	全国	兵庫県
いじめが解消している	72.7%(69.2%)	77.4%(77.0%)	70.0%(70.2%)

(4) いじめの発見のきっかけ

項目	神戸市	全国	兵庫県
教職員が発見	30.2%(31.8%)	12.3%(12.3%)	18.2%(17.1%)
当該児童生徒(本人)の保護者からの訴え	19.8%(22.2%)	12.7%(11.8%)	18.0%(17.9%)
本人からの訴え	26.0%(22.6%)	19.3%(19.2%)	22.6%(20.7%)
アンケート調査など学校の取組により発見	15.2%(12.6%)	50.4%(51.5%)	33.8%(35.9%)

※「教職員が発見」は「学級担任」「学級担任以外の教職員」「養護教諭」「スクールカウンセラー等の外部の相談員」を合わせた数値

(5) いじめる児童生徒への特別な対応

項目	神戸市	全国	兵庫県
保護者への報告	71.0%(75.4%)	59.0%(54.1%)	70.9%(73.3%)
いじめられた児童生徒やその保護者に対する謝罪の指導	61.8%(58.5%)	53.8%(51.6%)	62.2%(62.1%)

(6) いじめられた児童生徒への特別な対応

項目	神戸市	全国	兵庫県
学級担任や他の教職員等による家庭訪問の実施	50.6%(55.1%)	8.3%(7.5%)	30.4%(32.0%)

(7) 今後の対応等

- いじめ認知件数は小・中学校で増加している。いじめの積極的認知、早期発見、早期対応を徹底し、些細ないじめも見逃さない取組を推進していることが要因と考えられる。
- いじめの重大化を防ぐことも含め、いじめを発生させないための未然防止が重要であると考えている。
- 児童生徒のいじめに対する理解を深め、適切な対応が取れるよう引き続き、「神戸市いじめ未然防止学習」を実施し、児童生徒一人一人が豊かな人間関係を築くとともに、豊かな心を育み、いじめを許さない土壌づくりに取り組んでいく。

2. 長期欠席（不登校等）について

(1) 長期欠席の状況（人）

	市の児童 生徒数	病気	経済的 理由	不登校	その他	長欠計
小学校	70,975 (72,424)	1102 (562)	0 (0)	1,812 (1,502)	408 (521)	3,322 (2,585)
中学校	33,941 (33,952)	564 (475)	0 (0)	2,902 (2,602)	93 (130)	3,559 (3,207)
高等学校	5,727 (5,601)	127 (138)	0 (0)	33 (126)	2 (5)	162 (269)
合計	110,643 (111,977)	1,793 (1,175)	0 (0)	4,747 (4,230)	503 (656)	7,043 (6,061)

(2) 全児童生徒に占める不登校児童生徒数の割合

	神戸市	全国	兵庫県
小学校	2.55% (2.07%)	2.16% (1.72%)	2.19% (1.80%)
中学校	8.55% (7.66%)	7.04% (6.27%)	7.64% (7.06%)
合計	4.49% (3.86%)	3.77% (3.21%)	3.97% (3.50%)

(3) 不登校児童生徒について把握した事実

小学校	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
	いじめ被害 の情報や相 談	いじめを除 く友人関係 をめぐる問 題の情報や 相談	教職員との 関係をめぐ る問題の情 報や相談	学業の不振 や頻繁な宿 題の未提出	学校の決ま り等に関する 相談	転編入学、 進級時の不 適応による 相談	家庭生活の 変化に関する 情報や相 談	親子の間 わり方に関する 問題の情 報や相談	生活リズム の不調に関 する相談	あそび、非 行に関する 情報や相談	学校生活に 対してやる 気が出ない 等の相談	不安・抑 うつ の相談	障害（疑 い含む）に 起因する特 別な教育支 援の求めや 相談	個別の記憶 （13以外） についての 求めや相 談
神戸市	2.8%	7.7%	3.0%	10.2%	1.0%	2.6%	5.8%	15.5%	24.2%	2.5%	32.7%	21.4%	5.4%	3.5%
全国（公立）	1.7%	11.4%	4.4%	14.7%	2.0%	3.3%	9.3%	16.9%	24.5%	2.3%	32.2%	22.6%	8.8%	8.5%
兵庫県（公立）	1.5%	11.1%	3.6%	11.1%	2.0%	2.9%	8.7%	14.9%	26.2%	1.7%	34.2%	22.7%	7.7%	7.5%

中学校	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
	いじめ被害 の情報や相 談	いじめを除 く友人関係 をめぐる問 題の情報や 相談	教職員との 関係をめぐ る問題の情 報や相談	学業の不振 や頻繁な宿 題の未提出	学校の決ま り等に関する 相談	転編入学、 進級時の不 適応による 相談	家庭生活の 変化に関する 情報や相 談	親子の間 わり方に関する 問題の情 報や相談	生活リズム の不調に関 する相談	あそび、非 行に関する 情報や相談	学校生活に 対してやる 気が出ない 等の相談	不安・抑 うつ の相談	障害（疑 い含む）に 起因する特 別な教育支 援の求めや 相談	個別の記憶 （13以外） についての 求めや相 談
神戸市	1.6%	15.4%	1.7%	13.9%	0.9%	4.5%	3.7%	6.5%	18.1%	4.0%	27.6%	25.4%	8.6%	1.8%
全国（公立）	1.0%	14.4%	2.1%	15.3%	2.0%	4.5%	5.9%	9.6%	21.6%	4.1%	32.5%	23.4%	5.9%	5.5%
兵庫県（公立）	0.7%	13.7%	2.0%	13.8%	2.1%	4.4%	5.1%	8.3%	20.8%	3.9%	28.5%	23.1%	5.7%	5.0%

(4) 今後の対応等

- ・ 不登校児童生徒数は前年度より増加率は鈍化しているが、依然として増加傾向にある。
- ・ 令和5年7月に「不登校支援の充実に向けた基本方針」を策定し、校内サポートルームの整備をはじめ、学びの多様化学校を令和7年4月に開校する準備を進めるなど、様々な学びの場の確保と積極的な情報提供に取り組んでいる。
- ・ 不登校の要因は一人ひとり異なることから、児童生徒・保護者が必要な支援を受けられるよう、これまでの取組の成果を検証しながら、将来の社会的自立に繋がるよう今後もさらなる支援の充実に努めていく。

3. 暴力行為について

(1) 暴力行為の発生件数

	神戸市の 発生件数 (件)	1,000人あたりの発生件数(件)		
		神戸市	全国	兵庫県
小学校	677 (796)	9.5 (11.0)	11.4 (9.9)	5.4 (5.4)
中学校	267 (227)	7.9 (6.7)	10.9 (9.6)	5.9 (5.6)
高等学校	6 (7)	1.0 (1.2)	1.9 (1.5)	1.9 (1.8)
合計	950 (1030)	8.6 (9.2)	9.6 (8.3)	4.9 (4.8)

(2) 暴力行為の内訳で最も多いもの

項目	神戸市	全国	兵庫県
生徒間暴力	59.5 (69.3%)	73.6 (72.7%)	65.7 (68.1%)

(3) 今後の対応等

- ・本市において発生件数は減少している。教員への研修を通じ、各校の実情に応じて児童生徒に寄り添い、手厚く丁寧な生徒指導を継続的に行っていることが要因と考えられる。
- ・中学校では、発生件数が増加しているため、生徒が互いにつながり合い自立するように「つなぐ・育てる」生徒指導を展開し、自分で考え、自分で判断し行動できる力を育てていきたい。
- ・引き続き、警察等の関係機関との連携により、学校における生徒指導の質を向上させ、問題行動の未然防止、早期発見、早期対応に努める。

令和5年度 児童生徒の問題行動・不登校等の状況について

1 いじめの認知件数

学校種	全国(公立)		兵庫県(公立)		神戸市(公立)		R4年度神戸市(公立)	
	認知件数 (件)	1000人あたり (件)	認知件数 (件)	1000人あたり (件)	認知件数 (件)	1000人あたり (件)	認知件数 (件)	1000人あたり (件)
小学校	582,803	97.4	26,770	99.4	9,060	127.7	6,900	95.3
中学校	119,620	40.7	6,403	49.3	2,011	59.2	1,708	50.3
高等学校	14,294	7.3	408	4.4	30	5.2	40	7.1
特別支援学校	3,198	21.9	141	22.9	28	22.4	76	64.2
全体	719,915	65.3	33,722	67.6	11,129	99.5	8,724	77.1

2 いじめの解消状況

全国(公立)

区分	(1)解消しているもの		(2)解消に向けて取組み中				その他		計 件数
			認知後3か月以上経過		認知後3か月未満				
	件数	認知件数に 対する割合	件数	認知件数に 対する割合	件数	認知件数に 対する割合	件数	認知件数に 対する割合	
小学校	453,109	77.7%	40,236	6.9%	89,056	15.3%	402	0.1%	582,803
中学校	90,818	75.9%	11,535	9.6%	17,066	14.3%	201	0.2%	119,620
高等学校	11,184	78.2%	1,479	10.3%	1,272	8.9%	359	2.5%	14,294
特別支援学校	2,332	72.9%	487	15.2%	352	11.0%	27	0.8%	3,198
全体	557,443	77.4%	53,737	7.5%	107,746	15.0%	989	0.1%	719,915

※「その他」とは、いじめの問題による就学校の指定変更、公立から市立、市立から公立などの転学や退学等、(1)(2)に該当しないもの。

兵庫県(公立)

区分	(1)解消しているもの		(2)解消に向けて取組み中				その他		計 件数
			認知後3か月以上経過		認知後3か月未満				
	件数	認知件数に 対する割合	件数	認知件数に 対する割合	件数	認知件数に 対する割合	件数	認知件数に 対する割合	
小学校	18,681	69.8%	2,583	9.6%	5,477	20.5%	29	0.1%	26,770
中学校	4,503	70.3%	741	11.6%	1,140	17.8%	19	0.3%	6,403
高等学校	298	73.0%	58	14.2%	43	10.5%	9	2.2%	408
特別支援学校	130	92.2%	6	4.3%	5	3.5%	0	0.0%	141
全体	23,612	70.0%	3,388	10.0%	6,665	19.8%	57	0.2%	33,722

※「その他」とは、いじめの問題による就学校の指定変更、公立から市立、市立から公立などの転学や退学等、(1)(2)に該当しないもの。

指定都市(公立)

区分	(1)解消しているもの		(2)解消に向けて取組み中				その他		計 件数
			認知後3か月以上経過		認知後3か月未満				
	件数	認知件数に 対する割合	件数	認知件数に 対する割合	件数	認知件数に 対する割合	件数	認知件数に 対する割合	
全体	108,626	75.0%	14,182	9.8%	21,820	15.1%	155	0.1%	144,783

※「その他」とは、いじめの問題による就学校の指定変更、公立から市立、市立から公立などの転学や退学等、(1)(2)に該当しないもの。

神戸市(公立)

区分	(1)解消しているもの		(2)解消に向けて取組み中				その他		計 件数	R4年度 (1)解消しているもの	
			認知後3か月以上経過		認知後3か月未満					件数	認知件数に 対する割合
	件数	認知件数に 対する割合	件数	認知件数に 対する割合	件数	認知件数に 対する割合	件数	認知件数に 対する割合	件数	認知件数に 対する割合	
小学校	6,609	72.9%	349	3.9%	2,080	23.0%	22	0.2%	9,060	4,745	68.8%
中学校	1,431	71.2%	222	11.0%	346	17.2%	12	0.6%	2,011	1,205	70.6%
高等学校	21	70.0%	2	6.7%	6	20.0%	1	3.3%	30	25	62.5%
特別支援学校	25	89.3%	1	3.6%	2	7.1%	0	0.0%	28	61	80.3%
全体	8,086	72.7%	574	5.2%	2,434	21.9%	35	0.3%	11,129	6,036	69.2%

※「その他」とは、いじめの問題による就学校の指定変更、公立から市立、市立から公立などの転学や退学等、(1)(2)に該当しないもの。

3 いじめ発見のきっかけ

区 分	全国		兵庫県		指定都市		神戸市		R4年度 神戸市	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
①学級担任が発見	66,056	9.2%	4,426	13.1%	15,281	10.6%	2,588	23.3%	2,124	24.3%
②学級担任以外の教職員が発見 (義理教諭・スクールカウンセラー等の相談員を除く)	18,537	2.6%	1,508	4.5%	3,871	2.7%	694	6.2%	591	6.8%
③養護教諭が発見	2,247	0.3%	121	0.4%	438	0.3%	59	0.5%	48	0.6%
④スクールカウンセラー等の外部の相談員が発見	1,082	0.2%	53	0.2%	236	0.2%	27	0.2%	13	0.1%
⑤アンケート調査など学校の取組により発見	362,837	50.4%	11,407	33.8%	59,020	40.8%	1,687	15.2%	1,095	12.6%
⑥本人からの訴え	139,154	19.3%	7,628	22.6%	33,499	23.1%	2,888	26.0%	1,973	22.6%
⑦当該児童生徒(本人)の保護者からの訴え	91,768	12.7%	6,057	18.0%	24,312	16.8%	2,198	19.8%	1,933	22.2%
⑧児童生徒(本人を除く)からの情報	26,577	3.7%	1,758	5.2%	5,428	3.7%	649	5.8%	531	6.1%
⑨保護者(本人の保護者を除く)からの情報	9,369	1.3%	612	1.8%	2,227	1.5%	271	2.4%	336	3.9%
⑩地域の住民からの情報	540	0.1%	48	0.1%	112	0.1%	17	0.2%	26	0.3%
⑪学校以外の関係機関(相談機関を含む)からの情報	1,257	0.2%	89	0.3%	257	0.2%	43	0.4%	33	0.4%
⑫その他(匿名による投書など)	491	0.1%	15	0.0%	102	0.1%	8	0.1%	21	0.2%

(注)構成比は、各区分における認知件数に対する割合

4 いじめの態様 ※複数回答

区 分	全国		兵庫県		神戸市		R4年度 神戸市	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
①冷やかしかからかい、悪口や脅し文句、いやなことを言われる。	422,869	58.7%	17,737	52.6%	4,952	44.5%	3,983	45.7%
②仲間はずれ、集団による無視をされる。	83,895	11.7%	3,071	9.1%	627	5.6%	548	6.3%
③軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする。	161,440	22.4%	7,419	22.0%	2,416	21.7%	2,300	26.4%
④ひどくぶつかられたり、叩かれたり、蹴られたりする。	46,256	6.4%	2,910	8.6%	1,175	10.6%	1,074	12.3%
⑤金品をたかられる。	7,058	1.0%	434	1.3%	128	1.2%	99	1.1%
⑥金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする。	37,856	5.3%	2,220	6.6%	729	6.6%	721	8.3%
⑦いやなことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。	75,720	10.5%	4,676	13.9%	1,796	16.1%	1,359	15.6%
⑧パソコンや携帯電話等で、誹謗中傷やいやなことをされる。	23,666	3.3%	1,329	3.9%	430	3.9%	453	5.2%
⑨その他	28,200	3.9%	696	2.1%	325	2.9%	286	3.3%

(注)構成比は、各区分における認知件数に対する割合

5 いじめる児童生徒への特別な対応 ※複数回答

区 分	全国		兵庫県		神戸市		R4年度 神戸市		
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	
①スクールカウンセラー等の相談員がカウンセリングを行う。	9,939	1.4%	299	0.9%	19	0.2%	19	0.2%	
②校長、教頭が指導した。	28,493	4.0%	821	2.4%	96	0.9%	64	0.7%	
③別室指導した。	6,131	0.9%	214	0.6%	82	0.7%	114	1.3%	
④学級替えをした。	41	0.0%	1	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
退学・転学	⑤懲戒処分としての退学	1	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	⑥その他	236	0.0%	14	0.0%	1	0.0%	0	0.0%
⑦停学	384	0.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
⑧出席停止	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
⑨自宅学習・自宅謹慎	797	0.1%	77	0.2%	15	0.1%	7	0.1%	
⑩訓告	144	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
⑪保護者への報告	424,449	59.0%	23,905	70.9%	7,907	71.0%	6,577	75.4%	
⑫いじめられた児童生徒やその保護者に対する謝罪の指導	387,560	53.8%	20,971	62.2%	6,880	61.8%	5,104	58.5%	
⑬関係機関等との連携	ア 警察等の刑事司法機関等との連携	2,760	0.4%	199	0.6%	92	0.8%	69	0.8%
	イ 児童相談所等の福祉機関等との連携	1,211	0.2%	74	0.2%	33	0.3%	8	0.1%
	ウ 病院等の医療機関等との連携	932	0.1%	22	0.1%	9	0.1%	5	0.1%
	エ その他の専門的な関係機関等との連携	2,018	0.3%	142	0.4%	17	0.2%	24	0.3%
	オ 地域の人材や団体等との連携	754	0.1%	22	0.1%	9	0.1%	21	0.2%

(注)構成比は、各区分における認知件数に対する割合

6 いじめられた児童生徒への特別な対応 ※複数回答

区 分	全国		兵庫県		神戸市		R4年度 神戸市	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
①スクールカウンセラー等の相談員が継続的にカウンセリングを行った。	16,975	2.4%	513	1.5%	95	0.9%	90	1.0%
②別室を提供したり、常時教職員が付くなどして心身の安全を確保したりした。	23,932	3.3%	1,186	3.5%	573	5.1%	454	5.2%
③緊急避難として欠席させた。	844	0.1%	13	0.0%	6	0.1%	0	0.0%
④学級担任や他の教職員等が家庭訪問を実施した。	59,737	8.3%	10,238	30.4%	5,626	50.6%	4,805	55.1%
⑤学級替えをした。	68	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
⑥当該いじめについて、教育委員会と連携して対応した。	25,356	3.5%	2,920	8.7%	143	1.3%	203	2.3%
⑦児童相談所等の関係機関と連携して対応した。(サポートチームなども含む。)	3,109	0.4%	162	0.5%	33	0.3%	25	0.3%

(注)構成比は、各区分における認知件数に対する割合

7 学校におけるいじめの問題に対する日常の取組 ※複数回答

区 分	全国		兵庫県		神戸市		R4年度 神戸市	
	学校数	構成比	学校数	構成比	学校数	構成比	学校数	構成比
①-1職員会議等を通じて、いじめの問題について教職員間で共通理解を図った。	32,692	98.1%	1,283	100.0%	263	100.0%	263	100.0%
①-2いじめ問題に関する校内研修会を実施した。	29,924	89.8%	1,283	100.0%	263	100.0%	263	100.0%
② 道徳や学級活動の時間にいじめにかかわる問題を取り上げ、指導を行った。	30,866	92.7%	1,200	93.5%	263	100.0%	263	100.0%
③ 児童・生徒会活動等を通じて、いじめの問題を考えさせたり、児童・生徒同士の人間関係や仲間作りを促進したりした。	27,700	83.2%	1,282	99.9%	263	100.0%	263	100.0%
④ スクールカウンセラー、相談員、養護教諭を積極的に活用して教育相談体制の充実を図った。	31,132	93.5%	1,222	95.2%	233	88.6%	244	92.8%
⑤教育相談の実施について、学校以外の相談窓口の周知や広報の徹底を図った。	29,008	87.1%	1,058	82.5%	183	69.6%	185	70.3%
⑥ 学校・警察連絡員の指定を行った。	18,213	54.7%	510	39.8%	215	81.7%	R5からの項目のためなし	
⑦学校いじめ防止基本方針をホームページに公表するなど、保護者や地域住民に周知し、理解を得るよう努めた。	31,029	93.1%	1,283	100.0%	263	100.0%	263	100.0%
⑧ PTAなど地域の関係団体等とともに、いじめの問題について協議する機会を設けた。	16,125	48.4%	582	45.4%	140	53.2%	137	52.1%
⑨いじめの問題に対し、警察署や児童相談所など地域の関係機関と連携協力した対応を図った。	14,451	43.4%	601	46.8%	140	53.2%	129	49.0%
⑩インターネットを通じて行われるいじめの防止及び効果的な対処のための啓発活動を実施した。	29,179	87.6%	1,182	92.1%	227	86.3%	229	87.1%
⑪学校いじめ防止基本方針が学校の実情に即して機能しているか点検し、必要に応じて見直しを行った。	31,348	94.1%	1,283	100.0%	263	100.0%	263	100.0%
⑫学校いじめ防止基本方針に定めているとおり、いじめ防止等の対策のための組織を招集した。	32,407	97.3%	1,283	100.0%	263	100.0%	263	100.0%

(注1)いじめを認知していない学校も含まれる

(注2)構成比は、各区分における学校総数に対する割合

8 いじめの日常的な実態把握のために、学校が直接児童生徒に行った具体的な方法 ※複数回答

区 分	全国		兵庫県		指定都市		神戸市		R4年度 神戸市	
	学校数	構成比	学校数	構成比	件数	構成比	学校数	構成比	学校数	構成比
(1)アンケート調査の実施	28,771	99.8%	1,282	99.9%	4,428	99.5%	263	100.0%	263	100.0%
(2)個別面談の実施	25,119	87.1%	1,067	83.2%			193	73.4%	211	80.2%
(3)「個人ノート」や「生活ノート」といったような教職員と児童生徒との間で日常的に行われている日記等	13,066	45.3%	631	49.2%			107	40.7%	116	44.1%
(4)家庭訪問	12,653	43.8%	878	68.4%			177	67.3%	186	70.7%
(5)その他	1,478	5.1%	42	3.3%			16	6.1%	16	6.1%

(注1)いじめを認知していない学校も含まれる

(注2)構成比は、各区分における学校総数に対する割合

9 警察に相談・通報した件数

	全国			兵庫県			神戸市			R4年度 神戸市		
	相談通報件数	認知件数に占める割合	認知件数	相談通報件数	認知件数に占める割合	認知件数	相談通報件数	認知件数に占める割合	認知件数	相談通報件数	認知件数に占める割合	認知件数
小学校	748	0.1%	582,803	38	0.1%	26,770	18	0.2%	9,060	16	0.2%	6,900
中学校	1,254	1.0%	119,620	74	1.2%	6,403	31	1.5%	2,011	36	2.1%	1,708
高等学校	434	3.0%	14,294	19	4.7%	408	3	10.0%	30	1	2.5%	40
特別支援学校	37	1.2%	3,198	2	1.4%	141	1	3.6%	28	0	0.0%	76
全体	2,473	0.3%	719,915	133	0.4%	33,722	53	0.5%	11,129	53	0.6%	8,724

10 いじめ防止対策推進法第28条第1項に規定する「重大事態」について

	全国				兵庫県				神戸市			
	発生件数			1000人あたりの発生件数	発生件数			1000人あたりの発生件数	発生件数			1000人あたりの発生件数
	第1号	第2号	第1号		第2号	第1号	第2号		第1号	第2号		
小学校	548	238	391	0.09	69	27	48	0.26	36	20	21	0.51
中学校	491	245	320	0.15	60	32	33	0.46	36	20	18	1.06
高等学校	259	162	148	0.09	5	3	3	0.05	3	2	1	0.52
特別支援学校	8	3	5	0.05	0	0	0	0.00	0	0	0	0.00
全体	1306	648	864	0.10	134	62	84	0.27	75	42	40	0.67

11 「地方いじめ防止基本方針」を策定した自治体(市町村)

	全国		兵庫県		指定都市		神戸市	
	自治体数	割合	自治体数	割合	自治体数	割合	自治体数	割合
策定済	1,718	98.3%	40	97.6%	20	100.0%	1	100.0%

12 「いじめ問題対策連絡協議会」を設置した自治体(都道府県・指定都市)

	全国		兵庫県		指定都市		神戸市	
	自治体数	割合	自治体数	割合	自治体数	割合	自治体数	割合
設置済	47	100.0%	1	100.0%	20	100.0%	1	100.0%

13 条例により、「重大事態」の調査又は再調査を行うための機関を設置した自治体(市町村)

	全国		兵庫県		指定都市		神戸市	
	自治体数	割合	自治体数	割合	自治体数	割合	自治体数	割合
教育委員会の附属機関	1,360	77.8%	36	87.8%	20	100.0%	1	100.0%
地方公共団体の長の附属機関	1,192	68.2%	32	78.0%	18	90.0%	0	0.0%

14 長期欠席(不登校等)について

(1) 神戸市の長期欠席の状況

学校種		在籍児童 生徒数	病気	経済的 理由	不登校	その他	計(長欠)
小学校	R5年度	70,975	1,102	0	1,812	408	3,322
	R4年度	(72,424)	(562)	(0)	(1,502)	(521)	(2,585)
中学校	R5年度	33,941	564	0	2,902	93	3,559
	R4年度	(33,952)	(475)	(0)	(2,602)	(130)	(3,207)
高等学校	R5年度	5,727	127	0	33	2	162
	R4年度	(5,601)	(138)	(0)	(126)	(5)	(269)
合計	R5年度	110,643	1,793	0	4,747	503	7,043
	R4年度	(111,977)	(1,175)	(0)	(4,230)	(656)	(6,061)

1 長期欠席の定義 ※令和2年度調査より変更

長期欠席とは、「児童・生徒指導要録」の「欠席日数」欄及び「出席停止・忌引き等の日数」欄の合計の日数により、令和2年度間に30日以上登校しなかった(連続したものであるか否かを問わない)児童生徒

2 長期欠席の理由

- ①「病気」:本人の心身の故障等(けがを含む)により、入院、通院、自宅療養等のため、長期欠席した者
- ②「経済的理由」:家計が苦しく教育費が出せない、児童生徒が働いて家計を助けなければならない等の理由で長期欠席した者
- ③「不登校」:何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、児童生徒が登校しないあるいはしたくともできない状況にある者(ただし、「病気」「経済的理由」による者を除く)
- ⑤「その他」:上記「病気」「経済的理由」「不登校」のいずれにも該当しない理由により長期欠席した者

3 「不登校」及び「その他」の具体例 ※令和2年度調査における調査票記載例

(1) 不登校の具体例

- ・友人関係又は教職員との関係に課題を抱えているため登校しない(できない)。
- ・遊ぶためや非行グループに入っていることのため登校しない。
- ・無気力でなんとなく登校しない。迎えに行ったり強く催促したりすると登校するが長続きしない。
- ・登校の意思はあるが身体のふ頭を訴え登校できない。漠然とした不安を訴え登校しないなど、不安を理由に登校しない(できない)。

(2) その他の具体例

- ・保護者の教育に関する考え方、登校についての無理解、家族の介護、家事手伝いなどの家庭の事情から長期欠席している者
- ・外国での長期滞在、国内・外への旅行のため、長期欠席している者
- ・連絡先が不明なまま長期欠席している者
- ・「病気」「経済的理由」「不登校」の理由により登校しなかった日数の合計が30日に満たず、学校教育法又は学校保健安全法に基づく出席停止、学年の一部の休業、忌引き等の日数を加えることによって、登校しなかった日数が30日以上となる者

(2) 不登校児童生徒数

学校種	全国(公立)		兵庫県(公立)		神戸市(公立)		R4年度神戸市(公立)	
	人数	1000人あたり	人数	1000人あたり	人数	1000人あたり	人数	1000人あたり
		(人)		(人)		(人)		(人)
小学校	129,410	21.6	5,912	21.9	1,812	25.5	1,502	20.7
中学校	207,013	70.4	9,937	76.4	2,902	85.5	2,602	76.6

15 不登校児童生徒について把握した事実（小学校）

全国

区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
	相談 はじめ被害の 情報や	報係 や相談 いじめを除く 友人関係	談ぐ教 職員との 関係や相 め	宿業 の不振や 頻繁な	す学 校の決 まり等 に関	不転 編入 学、進 級時 の	す家 庭生 活の 変化 に 関	談す 親 子の 関 わり 方 に 関	関生 活 リ ズ ム の 不 調 に	あそ び、 非 行 に 関 す	談る 学 校 生 活 に 対 し て の 相	不 安 ・ 抑 う つ の 相 談	支起 援の 求 め や 相 談	障害 （疑 い 含 む） に 起 因 す る 特 別 な 教 育 支 援
不登校児童生徒について把握した事実（複数回答可）	2,264	14,795	5,643	18,988	2,589	4,249	12,025	21,920	31,666	2,977	41,730	29,284	11,381	10,979
	1.7%	11.4%	4.4%	14.7%	2.0%	3.3%	9.3%	16.9%	24.5%	2.3%	32.2%	22.6%	8.8%	8.5%

兵庫県

区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
	相談 はじめ被害の 情報や	報係 や相談 いじめを除く 友人関係	談ぐ教 職員との 関係や相 め	宿業 の不振や 頻繁な	す学 校の決 まり等 に関	不転 編入 学、進 級時 の	す家 庭生 活の 変化 に 関	談す 親 子の 関 わり 方 に 関	関生 活 リ ズ ム の 不 調 に	あそ び、 非 行 に 関 す	談る 学 校 生 活 に 対 し て の 相	不 安 ・ 抑 う つ の 相 談	支起 援の 求 め や 相 談	障害 （疑 い 含 む） に 起 因 す る 特 別 な 教 育 支 援
不登校児童生徒について把握した事実（複数回答可）	90	657	212	656	116	172	516	881	1,548	99	2,022	1,342	458	444
	1.5%	11.1%	3.6%	11.1%	2.0%	2.9%	8.7%	14.9%	26.2%	1.7%	34.2%	22.7%	7.7%	7.5%

神戸市

区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
	相談 はじめ被害の 情報や	報係 や相談 いじめを除く 友人関係	談ぐ教 職員との 関係や相 め	宿業 の不振や 頻繁な	す学 校の決 まり等 に関	不転 編入 学、進 級時 の	す家 庭生 活の 変化 に 関	談す 親 子の 関 わり 方 に 関	関生 活 リ ズ ム の 不 調 に	あそ び、 非 行 に 関 す	談る 学 校 生 活 に 対 し て の 相	不 安 ・ 抑 う つ の 相 談	支起 援の 求 め や 相 談	障害 （疑 い 含 む） に 起 因 す る 特 別 な 教 育 支 援
不登校児童生徒について把握した事実（複数回答可）	51	139	54	185	19	48	105	281	439	46	592	388	98	63
	2.8%	7.7%	3.0%	10.2%	1.0%	2.6%	5.8%	15.5%	24.2%	2.5%	32.7%	21.4%	5.4%	3.5%

<区分>

- ・いじめ被害の情報や相談・・・本調査に定義するいじめ被害の事実を把握した情報や当該生徒や保護者からのいじめ被害に関する相談
- ・いじめを除く友人関係をめぐり問題・・・仲違い、友人が極端に少ない、友人間に関する情報や相談
- ・教職員との関係をめぐり問題・・・教職員への反抗や反発、教職員からの厳しい叱責や注意に関する情報や相談
- ・学業の不振や頻繁な宿題の未提出・・・成績の不振、授業が分からない、試験が嫌い、宿題の過半数が未提出
- ・学校の決まり等に関する相談・・・制服を着たくない、給食を食べたくない、学校行事に参加したくないことに関する相談
- ・転編入学、進級時の不適応による相談・・・転編入学しなかった、クラス替えが自分の願う学級編成や担任ではなかったことに関する相談
- ・家庭生活の変化に関する情報や相談・・・両親の離婚、親の単身赴任、家族の病気に関する情報や相談
- ・親子の関わり方に関する問題の情報や相談・・・親の叱責、親の言葉・態度への反発、親の過干渉・放任に関する情報や相談
- ・生活リズムの不調に関する相談・・・朝起きられない、夜眠れない、就寝起床時間が定まらないことに関する相談
- ・学校生活に対してやる気が出ない等の相談・・・無気力で登校したくないことに関する相談
- ・不安・抑うつに関する相談・・・登校の意思はあるが、漠然とした不安や気持ちの落ち込みにより登校しない（できない。）ことに関する相談
- ・障害（疑い含む）に起因する特別な教育支援の求めや相談・・・特別支援学級への在籍、通級指導の利用、特別支援教育支援員の配置、その他の合理的配慮に関する求めや相談
- ・個別の記憶（13以外）についての求めや相談・・・日本語指導が必要、特定分野に特異な才能を有する、性に関する違和感、感覚過敏に関する求めや相談

15 不登校児童生徒について把握した事実（中学校）

全国

区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
	相談 はじめ被害の 情報や	係をめぐる 相談 問題を除く友人 関係	教職員の 関係 や相め	宿題の未提出 や頻繁な	学校の決まり等 に關	転編入学、 進級時の 不適応による 相談	家庭生活の 変化に關	親子の関わり 方や相	生活リズムの 不調に	あそび、非行に 關す	学校生活に 對しての 相	不安・抑うつ の相	支援の求めや 相	障害（疑い含む） に關す
不登校児童生徒について把握した事実（複数回答可）	1,967	29,870	4,365	31,735	4,059	9,216	12,317	19,847	44,795	8,527	67,207	48,387	12,246	11,341
	1.0%	14.4%	2.1%	15.3%	2.0%	4.5%	5.9%	9.6%	21.6%	4.1%	32.5%	23.4%	5.9%	5.5%

兵庫県

区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
	相談 はじめ被害の 情報や	係をめぐる 相談 問題を除く友人 関係	教職員の 関係 や相め	宿題の未提出 や頻繁な	学校の決まり等 に關	転編入学、 進級時の 不適応による 相談	家庭生活の 変化に關	親子の関わり 方や相	生活リズムの 不調に	あそび、非行に 關す	学校生活に 對しての 相	不安・抑うつ の相	支援の求めや 相	障害（疑い含む） に關す
不登校児童生徒について把握した事実（複数回答可）	69	1,361	196	1,374	208	433	506	820	2,062	388	2,829	2,294	571	500
	0.7%	13.7%	2.0%	13.8%	2.1%	4.4%	5.1%	8.3%	20.8%	3.9%	28.5%	23.1%	5.7%	5.0%

神戸市

区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
	相談 はじめ被害の 情報や	係をめぐる 相談 問題を除く友人 関係	教職員の 関係 や相め	宿題の未提出 や頻繁な	学校の決まり等 に關	転編入学、 進級時の 不適応による 相談	家庭生活の 変化に關	親子の関わり 方や相	生活リズムの 不調に	あそび、非行に 關す	学校生活に 對しての 相	不安・抑うつ の相	支援の求めや 相	障害（疑い含む） に關す
不登校児童生徒について把握した事実（複数回答可）	47	446	48	403	27	130	107	189	526	115	802	737	249	53
	1.6%	15.4%	1.7%	13.9%	0.9%	4.5%	3.7%	6.5%	18.1%	4.0%	27.6%	25.4%	8.6%	1.8%

<区分>

- ・いじめ被害の情報や相談・・・本調査に定義するいじめ被害の事実を把握した情報や当該生徒や保護者からのいじめ被害に関する相談
- ・いじめを除く友人関係をめぐる問題・・・仲違い、友人が極端に少ない、友人間に関する情報や相談
- ・教職員との関係をめぐる問題・・・教職員への反抗や反発、教職員からの厳しい叱責や注意に関する情報や相談
- ・学業の不振や頻繁な宿題の未提出・・・成績の不振、授業が分からない、試験が嫌い、宿題の過半数が未提出
- ・学校の決まり等に関する相談・・・制服を着たくない、給食を食べたくない、学校行事に参加したくないことに関する相談
- ・転編入学、進級時の不適応による相談・・・転編入学したくなかった、クラス替えが自分の願う学級編成や担任ではなかったことに関する相談
- ・家庭生活の変化に関する情報や相談・・・両親の離婚、親の単身赴任、家族の病気に関する情報や相談
- ・親子の関わり方に関する問題の情報や相談・・・親の叱責、親の言葉・態度への反発、親の過干渉・放任に関する情報や相談
- ・生活リズムの不調に関する相談・・・朝起きられない、夜眠れない、就寝起床時間が定まらないことに関する相談
- ・学校生活に対してやる気が出ない等の相談・・・無気力で登校したくないことに関する相談
- ・不安・抑うつに関する相談・・・登校の意思はあるが、漠然とした不安や気持ちの落ち込みにより登校しない（できない。）ことに関する相談
- ・障害（疑い含む）に起因する特別な教育支援の求めや相談・・・特別支援学級への在籍、通級指導の利用、特別支援教育支援員の配置、その他の合理的配慮に関する求めや相談
- ・個別の記憶（13以外）についての求めや相談・・・日本語指導が必要、特定分野に特異な才能を有する、性に関する違和感、感覚過敏に関する求めや相談

16 暴力行為の発生件数

学校種	全国(公立)		兵庫県(公立)		指定都市		神戸市(公立)		R4年度 神戸市(公立)	
	発生件数 (件)	1000人 あたり (件)	発生件数 (件)	1000人 あたり (件)	発生件数 (件)	1000人 あたり (件)	発生件数 (件)	1000人 あたり (件)	発生件数 (件)	1000人 あたり (件)
小学校	68,143	11.4	1,463	5.4			677	9.5	796	11.0
中学校	32,161	10.9	772	5.9			267	7.9	227	6.7
高等学校	3,815	1.9	178	1.9			6	1.0	7	1.2
全体	104,119	9.6	2,413	4.9	24,725	12.5	950	8.6	1030	9.2

17 暴力行為の内訳

(1) 全体

学校種	全国(公立)		兵庫県(公立)		指定都市		神戸市(公立)		R4年度 神戸市(公立)	
	発生件数 (件)	形態別 構成比	発生件数 (件)	形態別 構成比	発生件数 (件)	形態別 構成比	発生件数 (件)	形態別 構成比	発生件数 (件)	形態別 構成比
対教師暴力	12,880	12.4%	501	20.8%	3,053	12.3%	266	28.0%	223	21.7%
生徒間暴力	76,614	73.6%	1,586	65.7%	18,774	75.9%	565	59.5%	714	69.3%
対人暴力	1,273	1.2%	21	0.9%	271	1.1%	6	0.6%	2	0.2%
器物損壊	13,352	12.8%	305	12.6%	2,627	10.6%	113	11.9%	91	8.8%
計	104,119		2,413		24,725		950		1030	

(2) 小学校

学校種	全国(公立)		兵庫県(公立)		神戸市(公立)		R4年度 神戸市(公立)	
	発生件数 (件)	形態別 構成比	発生件数 (件)	形態別 構成比	発生件数 (件)	形態別 構成比	発生件数 (件)	形態別 構成比
対教師暴力	9,384	13.8%	357	24.4%	203	30.0%	179	22.5%
生徒間暴力	51,408	75.4%	947	64.7%	393	58.1%	555	69.7%
対人暴力	634	0.9%	7	0.5%	1	0.1%	1	0.1%
器物損壊	6,717	9.9%	152	10.4%	80	11.8%	61	7.7%
計	68,143		1,463		677		796	

(3) 中学校

学校種	全国(公立)		兵庫県(公立)		神戸市(公立)		R4年度 神戸市(公立)	
	発生件数 (件)	形態別 構成比	発生件数 (件)	形態別 構成比	発生件数 (件)	形態別 構成比	発生件数 (件)	形態別 構成比
対教師暴力	3,264	10.1%	131	17.0%	62	23.2%	43	18.9%
生徒間暴力	22,665	70.5%	507	65.7%	167	62.5%	154	67.8%
対人暴力	484	1.5%	9	1.2%	5	1.9%	1	0.4%
器物損壊	5,748	17.9%	125	16.2%	33	12.4%	29	12.8%
計	32,161		772		267		227	

(4) 高等学校

学校種	全国(公立)		兵庫県(公立)		神戸市(公立)		R4年度 神戸市(公立)	
	発生件数 (件)	形態別 構成比	発生件数 (件)	形態別 構成比	発生件数 (件)	形態別 構成比	発生件数 (件)	形態別 構成比
対教師暴力	232	6.1%	13	7.3%	1	16.7%	1	14.3%
生徒間暴力	2,541	66.6%	132	74.2%	5	83.3%	5	71.4%
対人暴力	155	4.1%	5	2.8%	-	0.0%	-	0.0%
器物損壊	887	23.3%	28	15.7%	-	0.0%	1	14.3%
計	3,815		178		6		7	